

生活哲学学会の今後の活動ご案内

2016.11.1

生活哲学学会は、生活に関する学びの場でもあり、生活の経験や智恵や技術を身につけてご自身の活動に活かしていただく場でもあります。会員は、いずれのプロジェクトについても参加できます。ご希望をお知らせください。一般のみならずもご参加可能な講演会・シンポジウム等には、お申し込み時に会員ご優待をいたします。ご興味がある内容に、お気軽にご参加ください。プロジェクトや講演会等のご案内はメルマガとHPにて。

【情報発信】

メルマガ発行

【講演会・セミナー等】 参加費は会員優待です

2017年1月以降、大阪、福岡、仙台等、全国で開催していきます。メルマガでご案内します

【プロジェクト】 会員が取り組みたいテーマについてワーキングチーム形式で進めます

(1) 暮らしの学校 随時開催中

全国(太宰府、徳島、大阪、滋賀、三重、岐阜、神奈川、埼玉、東京、茨城、仙台ほか)のサテライトは、生活を考える学びの場です。研究プロジェクトや「生活・地域ファシリテーター」プログラムと連動した講座やワークショップを開催します。また、「暮らしの学校」の企画にご興味がある方は各地の理事にご紹介します。

(2) つながりプロジェクト 2016年12月スタート

親元を離れて、結婚、出産というライフイベントを経験し子育てしながら働いて暮らす時期には、次々に起きる新しいできごとを生き抜いていくためのどのような智恵が必要なのでしょう。その智恵は、どのように身につけ、伝えていけるのでしょうか。そのあり方を考えるプロジェクトです。

(3) ひろがりプロジェクト 2017年1月スタート

人生が新たに広がりだす後半生を健康で幸福に生きるための生活哲学は、どのようなもののでしょうか。生前整理や親の家の片づけ、エンディングノートなどの流行、相続・空き家問題、シニアの一人暮らし世帯の増加などの現象や地域包括ケアシステム等の制度の活用を踏まえながら、生き方を考えるプロジェクトです。

(4) 先人の智恵の研究プロジェクト

・商売の町・浅草を支える生活の智恵を聞く「浅草暮らしのお話し会」

1回目 2016年12月14日(水) 浅草芸者乃り江さんのお話(浅草文化観光センターにて)。

・まほろばの里・太宰府を支える生活の智恵を聞く「太宰府まちづくり部」

毎月、太宰府市イエノコにて開催中です。

(5) 生活哲学塾：共催(一社)次世代社会研究機構 2017年以降スタート

日本の生活で培われてきた概念や智恵を共有する場です。街歩きが集い「江戸を食す会」、読書会、勉強会等。

【人材育成プロジェクト】

「生活・地域ファシリテーター」育成プロジェクト 2017年4月スタート

「地域生活のお世話役」として地域コミュニティのハブとなりうる人材を育成します。

某大学との共同プロジェクトとして、2017年1月以降、ご案内いたします。(詳細は別紙)